

1 り

基本形	り
活用の型	ラ変型
未然形	ら
連用形	り
終止形	り
連体形	る
已然形	れ
命令形	れ

【解答】 (1)、(2)は左の活用表を参照。

(3) **出家した**

<古文> 家を出て世を背けり

<現代文> 家を出て出家した

【主な意味と用法】

- ・ 存続
「～している」
- ・ 完了
「～た」

棟を並べ葺を争へる
(屋根を並べて建物の高さを競っている)海人の流せる舟かとぞみる
(漁師が流した舟かと思って見る)

2 ず

基本形	ず	
活用の型	特殊型	
未然形	ず	ざら
連用形	ず	ざり
終止形	ず	
連体形	ぬ	ざる
已然形	ね	ざれ
命令形		ざれ

【解答】 (4)、(5)は左の活用表を参照。

(6) **知らない**

<古文> 名も知らぬ木草の花ども

<現代文> 名前も知らない木や草の花々

【主な意味と用法】

- ・ 打消
「～ない」

月出でずは、星見るにはよき夜ならむ
(もし月が出ないならば、星を見るにはよい夜だろう)

【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 過猶不及
(A) いはば (B) なほ (C) まさに (D) ほぼ